

聖徳大学 通信教育部

児童学部/児童学科 心理・福祉学部/心理学科/社会福祉学科 文学部/文学科 人文学部/英米文化学科/日本文化学科

アイコン表示内容： 科目終了試験予定 本学ピアノレッスン及び試験予定 地方ピアノレッスン及び試験予定 その他の予定

2015. 3

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2 受付開始 (4/12分)	3	4	5	6 レポート締切 (5/17分)	7
8 試験日 卒業式	9	10	11	12	13 受付締切 (4/12分)	14
15 試験日	16 受付開始 (4/12分)	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27 受付締切 (4/12分) GWスクーリングレポート締切 GWスクーリング申込締切	28
29	30 受付開始 (5/17分)	31 学費納入締切	4/1	2	3	4

2015. 4

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3/29	30	31	1 入学式	2	3	4
5	6	7	8	9	10 受付締切 (5/17分)	11
12 試験日 試験日 受付開始 (5/17分)	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24 レポート締切 (6/28分) 受付締切 (5/17分)	25
26	27	28	29	30	5/1	2



レポート・科目終了試験

「シラバス・レポート課題集」について

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

お知らせ

平成26年度「シラバス・レポート課題集」の誤植について

一部の科目の記載に誤りがございましたので以下の通り訂正いたします。

科目：福祉科教育法Ⅱ (科目コード K021)

学科	ページ	訂正箇所
心理	127	レポート課題 第1課題 □ / 第2課題 □
社会福祉	249	【誤】 字数制限 1600字 【正】 字数制限なし
英米文化	147	
日本文化	191	

科目：福祉科教育法Ⅱ (科目コード K041) (2012年4月以降入学生)

学科	ページ	訂正箇所
心理	146	レポート課題 第1課題 □
社会福祉	270	【誤】 字数制限 1600字 【正】 字数制限なし
文学	304	
英米文化	166	
日本文化	210	

科目終了試験に関するアドバイス(1月11日実施分)

下記の科目を受験された方、また今後受験を予定されている方へ、担当教員よりメッセージがあります。参考にしてください。

※類似した科目名が多くあります。その場合はシラバスに記載されている科目コードもあわせて確認してください。

※過去の科目終了試験に関するアドバイスはweb上で確認できます。http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/examination.html

1月11日実施分

教育課程論	科目コード C012	実施試験日 平成27年1月11日
まず〔1〕が一番重要と考え、それをクリアすることに全力を傾けてほしい。テキストではわざわざ枠で囲っているようなところを、しっかり予習して自分の頭でまとめ試験に臨んでほしい。必ず一題でも正解するという決意をして再挑戦されることを期待します。がんばってください。		
書写書道	科目コード C065	実施試験日 平成27年1月11日
楷書と行書の違いを理解し、筆づかいに気をつけて書くことが大切です。		
社会保障論Ⅱ	科目コード C120	実施試験日 平成27年1月11日
制度の動向について日々学習を深めましょう。国家試験レベルの問題は解けるようにしておくこと。		
地域福祉論Ⅰ	科目コード C121	実施試験日 平成27年1月11日
・イギリスの委員会報告を説明する際、それがいつの年代なのか、どのような内容のものか、それが当時の社会にどのように影響を与えたのかを、明確に書いてほしい。 ・1つ1つの言葉の意味を、それが展開された時代とともに考えること。		
社会的養護	科目コード C142	実施試験日 平成27年1月11日
社会的養護を学ぶために1~5の問題は大切なところですので、しっかり勉強しまとめておいてほしいです。		
社会福祉学Ⅰ(含職業指導)	科目コード D001	実施試験日 平成27年1月11日
1月11日実施分の解答は次の通り。 35122/31325/35511/21524/14342		
社会福祉学Ⅱ【社会福祉学科】	科目コード D002	実施試験日 平成27年1月11日
1月11日実施分の解答は次の通り。 11352/25413/43535/54432/11224		
社会学・社会学概論	科目コード D090・C124・L002	実施試験日 平成27年1月11日
1月11日実施分の解答は次の通り。 22415/2と5 4434/5と2 4と5 45/34344/12525 問4と問21は同一問題だが、それぞれで採点をした。また「2つ選べ」という問いについては、1つだけ正答の場合、2点を与えた。		
社会調査法Ⅰ	科目コード D092	実施試験日 平成27年1月11日
国家試験レベルの問題に慣れましょう。調査については具体的にイメージできるように、テキストはすべて目を通すとよいでしょう。		

大学

■レポート・科目終了試験

スクーリング実習お知らせ

社会調査法Ⅱ	科目コード D093	実施試験日 平成27年1月11日
テキストは全体的に目を通しておきましょう。国家試験レベルの問題は解けるようにしておきましょう。		
福祉計画論	科目コード D098	実施試験日 平成27年1月11日
文章問題では必ず、なにが問われているかをまず考えて、文章の構成を考えること。		
英米の詩Ⅰ	科目コード G001・U022	実施試験日 平成27年1月11日
今後受験を予定している学生の皆様へ。 教科書『英米の詩Ⅰ』を入念に読み、理解した上で受験に臨んでください。		
鎌倉・室町時代文学史Ⅰ	科目コード J008	実施試験日 平成27年1月11日
文学史という科目の性格を理解し、なにを求められているのか、しっかりと認識してほしい。 ①文学作品の特徴、作者、時代など、しっかり覚えておく。 ②文学史という、ある分野の大きな流れを把握しておく。		
奈良・平安文学講読Ⅰ	科目コード J014	実施試験日 平成27年1月11日
古事記・風土記・万葉集の簡略な概説ができるようにしておいてください。		
鎌倉・室町・江戸文学講読Ⅰ	科目コード J016	実施試験日 平成27年1月11日
試験に向けて、レポートや学習指導書で学んだことを復習した成果がうかがえます。論述も、具体的によく書けました。一方で、課題に対する結論部のまとめ方で評価が決まります。これから受験する方々は、この点に留意してください。		
鎌倉・室町の政治と社会Ⅱ	科目コード J034	実施試験日 平成27年1月11日
設問を想定し、論述の学習をしておくことも有効です。		
教育心理学(中高教職)	科目コード K003	実施試験日 平成27年1月11日
一般的なことがらではなく、教育心理学で説明されている理論を中心にまとめるようにしてください。		
教育心理学【心理学科】	科目コード P004	実施試験日 平成27年1月11日
今回は、試験に対する準備ができていた人とそうでなかった人の両極でした。十分な準備ができなくても、次回につながるものとなるよう臨んでください。		
心理学研究法	科目コード P009	実施試験日 平成27年1月11日
第二問と第三問について、箇条書きや語句同士の矢印(→)でつないで説明している場合は減点します。きちんと文章で説明してください。		
ことばと文化	科目コード T001	実施試験日 平成27年1月11日
レポート課題に関連する問題を出题していますので、合格していても既に終わったものとせず、引き続き学習を進めてください。また、テキスト・参考書の中に書かれていることが常に必ず成り立つわけではないことを示してもらう問題もあります。テキスト・参考書の内容を正確に読み解くのも重要ですが、それに加えて、批判的に読んでいくようにするとよいと思います。なお、問題文で問われていることに合致しない解答をしないよう、まずは問題文を落ち着いてよく読むようにしてください。		
英語学入門Ⅰ・英語学入門Ⅱ	科目コード U015・U041	実施試験日 平成27年1月11日
シラバスにあるように、試験では「具体例を示しながら論点をわかりやすく要領よくまとめ」なければなりません。1つ1つの専門用語に対し、定義と具体例をペアにして把握するよう心がけてください。そして定義については、内容に過不足のないよう、厳密に理解してください。		
基礎英文法Ⅱ	科目コード U033	実施試験日 平成27年1月11日
レポート課題の対象になっている‘Grammar Exercises’だけでなく、‘Grammar + Skill Building’、‘Grammar + Content’の問題にも解答し、その答えが正解であると確信した時点で、試験を受験するようにしてください。		
日本語の歴史Ⅰ	科目コード U078	実施試験日 平成27年1月11日
試験では、音韻史の中でも特に重要な「八行転呼」「母音連続の長音化」「漢字音の歴史」を扱いました。これらは歴史的仮名づかいと現代仮名遣の関係を知る上で必須のもので、ぜひ押さえておきたい項目です。 1. 八行転呼 古文の「いふ」「かま」をイウ、カオと呼ぶような歴史的変化です。一般的には語中・語尾の八行音がワ行音に変化するというものです。イ音便とともに、現代語では古典語の子音が見えなくなってしまった原因ですので、①八行の子音はもともとどのような音声だったか、②語中・語尾とはどのような音声学的環境か、という点を中心にまとめてみるとよいでしょう。 2. 母音連続の長音化 /au/, /ou/が広いオの長音と狭いオの長音に変化したものに代表される変化です。他には/eu/がヨーになるなどの変化も含まれます。 3. 漢字音の歴史 漢字音の歴史は、①中国から入った外国語としての漢字音がどのように日本語に受容され表記されたか、②それがどのような音韻変化をうけたか、の二点が重要です。特に②は上記の1、2の応用でもあります。 例として、「雑」の漢字音を考えてみましょう。この漢字の音が日本で受容される時、ももとの中国の音(中古漢音)はおおむね[dzap]であったと考えられます。[dza]は「ざ」が当てられました。さいごの[p]は日本語では発音できませんので、母音ウを補って受容され「ふ」とされました。英語のcheapを「チープ」というふうにするのに似ていますね。この「ざふ」が八行転呼を受け[dzawu]、さらにオ列長音化によってゾーになりました。		
経済学入門	科目コード U144	実施試験日 平成27年1月11日
テレビや新聞で「アベノミクス」の「三本の矢」が何であるかは常識として頭に入れてください。		

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

お知らせ

言語と文化 I	科目コード A001	文学科 伊藤 笏康
<p>[1] 配点について 問題Aが40点、問題Bが各20点×3=60点、合計100点になっています。</p>		
<p>[2] 採点の方針 採点は次の方針で行っています。</p> <p>(1) 教科書程度の内容が理解されていれば5割(どんなに勉強しなくても、丸暗記すれば教科書の内容は復元できる。このため、教科書の内容がおおよそ復元してあるだけでは、5割以上の配点はしない)。</p> <p>(2) その上に、自分の勉強によって付け加えられた知識があればそれを加点の対象にする。</p> <p>(3) 誤りが書いてあったり、本質的なことが書いてなかったりした場合、その重要さに応じて減点する。</p> <p>(4) 漢字の間違いは、一律3点減点する(問題Bでは影響が大きいので注意)。</p>		
<p>[3] 問題Aについて</p> <p>(1) 生成文法と認知言語学の比較について それぞれの立場をどれだけ明確に理解しているかがポイントです。どちらか一方だけについて書いてある答案もありますが、高い得点にはなりません。参考文献などを読んで両者についての理解を深めた上で、あらためて教科書の内容にふれているような答案がベストです。</p> <p>(2) 文化と文明の比較について 自分の考えだけを述べた答案が多いのですが、それではいけません。日本語で「文化」「文明」という言葉で指されているものは、もともとヨーロッパから輸入されたものである上、ヨーロッパの中でも指すものがいろいろに変化してきました。つまり「文化」と「文明」はどこがちがっているものの、どこがちがうかでこれまでずっと議論されてきたわけです。このような事情はテキストに書いてあるので、それを参照していない答案は合格になりません。この点に注意してください。</p>		
<p>[4] 問題Bについて これらは知識問題なので、</p> <p>(1) どれだけ正確な知識を述べてあるか、</p> <p>(2) どれだけ多くの知識を述べてあるか、</p> <p>が大切なことは当然です。このため、漠然とした内容しか書いていない答案、誤った内容の答案、記述があまりに少ない答案などは合格点になりません。これらについては、言語学辞典、哲学・思想辞典、心理学辞典などを調べればよいでしょう。</p> <p>それと同時に注意してほしいのは、</p> <p>(3) それらの概念は、テキストのどんな文脈で重要なのか、</p> <p>を書くことです。たとえば「アフォーダンス」という概念は、テキストでは「認知言語学の基礎として重要だ」という文脈で登場しています。だから認知言語学と切り離して、ただアフォーダンスについて述べても、テキストの理解が認められないので高得点にはなりません。</p>		

「社会保障論Ⅱ」レポート課題について	科目コード C120	社会福祉学科 川口 一美
<p>社会保障論Ⅱのレポートについて、学生の皆さんより「合格できない・求められていることがわからない」という相談、訴えが多く寄せられているということで、この科目レポートの意図を整理、補足いたします(第一課題について)。</p> <p>以下を参考の上、レポート作成をしてください。</p>		
<p>1) この科目について、シラバスを確認しましょう。 この科目で求められていることを理解してください。教科書上の理解のみならず、「転ばぬ先の杖を持とう。「知る」ことは「使える」の第一歩」とあります。また、「日々の学習を反映すること」や「ご自分の生活や実際と関連づける」ことを求めています。(よってそれに見合うようなレポートを作成しなければ合格できません)。 ※字数設定、提出前の段落、誤字脱字等の確認なども忘れずに</p>		
<p>2) レポートを書きます。(第一課題であれば、どちらの設題も手順は同じです)</p> <p>①テキストに目を通し、必要なことメモ(もしくはレポート)をつくりましょう。</p> <p>②参考書についても①と同様に。</p> <p>③市役所や区役所に行き介護保険関係の広報誌、パンフレット、リーフレットを手に入れましょう。(ネットで対応できる所もあります)</p> <p>④パンフレットやリーフレットを見て、地域の介護保険サービスを理解します。 ・どんな給付、サービスがあるか(内容) ・地域にそのサービスがどれくらい存在しているか。 ・独自のものがあるか。</p> <p>※実際にも自分が介護保険を使うとしたらどんな風に調べるのかまた、どんな社会資源があるのかをどのような情報として知っていたら良いかを意識しましょう。</p> <p>(以下不合格者が通るレポートの深化の過程を追って例を挙げます。)</p> <p>〇〇施設(〇〇サービス)に入りたい(使いたい)</p> <p>→教科書レベルの「〇〇施設があります、〇〇サービスがあります」というだけでは具体的ではありません。(一般的な部分で終わってしまうと、その〇〇施設や〇〇サービスは全国にあるという点では共通だからです。)</p> <p>→のべ数量(サービス提供量)を示す。これは専門職としては知っておくべきものなのでこれも含めると良いでしょう。</p> <p>→加えてそれ以上に自分の身近にどれくらいの社会資源(サービス)があるかを調べましょう。(時間があるなら、地域を見て回っても良いかもしれません。)地域に何がどこに、どれくらいあって、何がないのか等を具体的に知りましょう。</p> <p>⑤上記を踏まえ、1600字でまとめ、提出前に段落、誤字脱字等のチェックをし、参考文献、引用文献リスト等も整えて提出してください。</p> <p>(これまでのレポート提出者は矢印のステップごとに加筆し合格に至っています。)</p> <p>社会福祉学科の学生は基本的に国家資格を目指している学生だと思えます。よって、将来就職した際、自身で利用者のために社会資源を見つけ、つなげる事が求められます。よって、大学在学中に社会資源の探し方、見つけ方(選び方)も学んでいただくと良いかと思えます。また実習先を決める際にもどんな実習先があるのか等を考えたり探したりする際にも役立つかと思えます。</p> <p>上記のような視点がこのレポートには求められていますので、参考にしてください。</p>		

平成27年度 GWスクーリングについて

日程

学科	科目名	日程	備考	受講料
社会福祉学科	精神保健福祉論	5月3日～5日		8,000円
	精神保健福祉援助演習	5月3日～5日	受講条件は本誌p21を参照	8,000円
	精神保健福祉援助演習(専門)	5月3日～5日	受講条件は本誌p21を参照	8,000円
心理学科	応用心理統計法	5月3日～5日	基礎心理統計法を3/8の試験までに合格済のこと	8,000円

申込方法 [申込書 本誌27ページ](#)

受講希望の方は本誌27ページの申込書を使用し、期日までに申込みをしてください。

- 申込締切…平成27年3月27日(金)必着
- 受講条件が設定されている科目の事前レポート提出締切…3月27日(金)必着

履修登録をしていない科目や配当学年に達していない場合は受講できません。配当学年は4月1日からの学年で達していれば受講可能です。

なお、4月1日以降の授業料未納の場合は申込みをしても受講できませんので、期日までに必ずお振込みください。振込みがない場合は申込みを取消させていただきます。

教材

科目名	教材
精神保健福祉論	既に配本済の教科書を使用します。
精神保健福祉援助演習	当日プリントを配布します。
精神保健福祉援助演習(専門)	
応用心理統計法	電卓(ルートの計算ができるもの)を持参してください。

その他

授業期間中は祝日のため購買部を含む学内施設は営業しておりません。昼食等については学内でお願いいただけませんのでご了承ください。

また通信教育学務課につきましても特別出勤体制になっております。学割などは事前に申込みをしておくようにしてください。

平成27年度開講で受講条件のある科目

※教職実践演習(幼・小・中・高・養)については本誌21ページに下表のような条件があります。

学科	科目名	条件
共通	総合演習	2009年10月までの入学生 (ただし再入学した学生を除く) 総合演習の対象者以外すべて 各学校種ごとの条件は本誌21ページ参照
	教職実践演習(全2)	
児童学科	国語科教育法	レポート1課題提出済
	社会科教育法	レポート1課題提出済
	算数科教育法	レポート1課題提出済
	理科教育法	レポート1課題提出済
	生活科教育法	レポート1課題提出済
	音楽科教育法	レポート1課題提出済
	家庭科教育法	レポート1課題提出済
	体育科教育法	レポート1課題提出済
	社会Ⅰ	レポート1課題提出済
	乳児保育	レポート1課題提出済
	保育内容指導演法Ⅰ	保育内容指導演法Ⅶのレポート提出済
	保育内容指導演法Ⅱ	保育内容指導演法Ⅷのレポート提出済

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

お知らせ

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

お知らせ

学科	科目名	条件
児童学科	保育内容指導法Ⅲ	保育内容指導法Ⅲのレポート提出済
	社会福祉援助技術各論Ⅰ	レポート1課題提出済
	教育学演習	レポート1課題提出済
	障害児保育(11年度以降入学生)	レポート1課題提出済
	国語Ⅳ～Ⅰ(江戸時代文学史Ⅰ)	レポート1課題提出済
心理学科	発達心理学Ⅰ	レポート1課題提出済
	人格心理学	レポート2課題提出済
	社会心理学	レポート2課題提出済
	学習心理学	レポート2課題提出済
	認知心理学	レポート2課題提出済
	家族心理学	レポート2課題提出済
	精神医学	レポート3課題提出済
	臨床心理学	レポート2課題提出済
	ストレス心理学	レポート2課題提出済
	★ 応用心理統計法	基礎心理統計法を合格済
	老年心理学	レポート2課題提出済
	感覚・知覚心理学	レポート1課題提出済
	記憶心理学	レポート1課題提出済
	心理学基礎実験(初級)	基礎心理統計法・心理学研究法・心理学概論を合格済
	心理学基礎実験(中級)	基礎心理統計法・心理学研究法・心理学概論を合格済
心理検査実習Ⅰ	基礎心理統計法・心理学研究法・心理学概論を合格済	
心理検査実習Ⅱ	基礎心理統計法・心理学研究法・心理学概論を合格済	
★ 公民科教育法Ⅱ(12年度入学生)	公民科教育法Ⅰを合格済	
★ 社会科・公民科教育法Ⅱ(2013年度以降入学生)	社会科・公民科教育法Ⅰを合格済	
社会福祉学科	精神医学	レポート3課題提出済
	介護概論	レポート1課題提出済
	介護概論Ⅰ	レポート1課題提出済
	精神保健福祉援助技術総論	本誌21ページ参照
	精神保健福祉援助技術各論	本誌21ページ参照
	精神保健福祉援助演習	本誌21ページ参照
	社会福祉援助技術演習(09年度以降入学生)	ソーシャルワーク論の第2課題提出済 社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術演習(12年度以降入学生)	社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 ソーシャルワーク論Ⅱの第2課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術現場実習指導(事前指導)(09年度以降入学生)	レポート1課題目合格済
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ(事前指導) (12年度以降入学生)	社会福祉援助技術現場実習事前指導Ⅱ レポート第1課題合格済
	精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済 レポート第1課題提出済
	精神保健福祉援助の基盤(基礎)	本誌21ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助の基盤(専門)	本誌21ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	本誌21ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助演習(基礎)	本誌21ページ参照(12年度以降入学生のみ)
精神保健福祉援助演習(専門)	本誌21ページ参照(12年度以降入学生のみ)	
養護・看護実習事前指導	下記3科目の各レポート2課題合格済 (養護概説・学校保健(学校保健Ⅰ)・基礎看護)	
★ 福祉科教育法Ⅱ(12年度以降入学生)	福祉科教育法Ⅰを合格済	
学文化米	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済
日本文化学科	★ レファレンスサービス演習 ※1 ※3	情報サービス概説を合格済
	江戸時代文学史Ⅰ	レポート1課題提出済
	★ 資料組織演習Ⅰ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 資料組織演習Ⅱ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 情報検索演習Ⅰ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 情報検索演習Ⅱ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 日本文化の知識Ⅱ	日本文化の知識Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済 情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報資源組織論を合格済
	★ 情報資源組織演習Ⅱ ※3	情報資源組織論を合格済
★ 図書館サービス特論 ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)	

大 学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

お知らせ

学科	科目名	条件
文学科	楷書の技法(A)Ⅱ	楷書の技法(A)Ⅰのレポート1課題提出済
	楷書の技法(B)Ⅱ	楷書の技法(B)Ⅰのレポート1課題提出済
	草書の技法Ⅱ	草書の技法Ⅰのレポート1課題提出済
	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済
	★ 国語科教育法Ⅱ	国語科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・地歴科教育法Ⅱ	社会科・地歴科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・公民科教育法Ⅱ	社会科・公民科教育法Ⅰを合格済
	★ 書道科教育法Ⅱ	書道科教育法Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済 情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報資源組織論を合格済
★ 情報資源組織演習Ⅱ ※3	情報資源組織論を合格済	
★ 図書館サービス特論 ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)	

※文学科の科目については今後条件が増える場合があります。変更の場合、『聖徳通信』「スクーリングのしおり」でご案内します。

※実習の事前指導は実習派遣条件となっている科目すべてのレポート提出、スクーリング受講済みが受講の条件となります(スクーリングは同時期に開催するものを受講予定の場合でも可)。

※1 レファレンスサービス演習については情報検索演習Ⅰの応用の内容となるため、できるだけ情報検索演習Ⅰ履修後に受講してください。

※2 この条件は1年次・2年次入学生には適用されません。

※3 この条件は図書館司書課程を履修していない方には該当しません。

※★印の条件は科目等履修生には適用されません。

■ 2011年度までの入学生

科目名	レポート提出の条件	スクーリング(実習)受講の条件
精神保健福祉援助技術総論	まず第1課題のみ提出 第1課題合格後に第2課題、第3課題提出 (第2と第3は同時提出可)	レポート第1課題提出
精神保健福祉援助技術各論	総論のレポート3課題分すべて合格 (総論のレポートの確認後の提出)	総論のスクーリング受講 (同時期の総論と各論の連続受講可)
精神保健福祉援助演習	—	総論の修得(レポート、スクーリングともに合格) 各論のスクーリングの受講・合格 (同時期での受講不可)

※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。

■ 2012年度以降入学生

科目名	スクーリング(実習)受講の条件
★精神保健福祉援助の基盤(基礎)	レポート1課題提出済
精神保健福祉援助の基盤(専門)	レポート1課題提出済
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	レポート3課題提出 精神保健福祉援助の基盤(基礎)(専門)のスクーリング合格済
精神保健福祉援助演習(基礎)	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱのスクーリングを受講済(同時期の受講可)
精神保健福祉援助演習(専門)	精神保健福祉援助演習(基礎)を合格済
精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済、レポート第1課題提出済

※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。

※★科目のレポートを最初に提出してください。

■ 教職実践演習 受講条件

科目名	受講対象者	受講条件
教職実践演習(幼稚園)	幼稚園免許・保育士課程履修者(総合演習対象者以外) ★2015年9月または2016年3月に卒業(課程正科生は修了)予定の方	実習が指定期日までに終了し、実習録(ノート等)・評価票の提出ができる方のみ (各スクーリングごとに日程が変更となりますのでそれぞれの締切日は「スクーリングのしおり」や「聖徳通信」でご連絡します)
教職実践演習(小学校)	小学校免許課程履修者(総合演習対象者以外) ★2015年9月または2016年3月に卒業(課程正科生は修了)予定の方	
教職実践演習(中・高)	中学校・高校免許課程履修者(総合演習対象者以外) ★2015年9月または2016年3月に卒業(課程正科生は修了)予定の方	
教職実践演習(養護)	養護教諭免許課程履修者(総合演習対象者以外) ★2015年9月または2016年3月に卒業(課程正科生は修了)予定の方 教職実践演習受講時に未修得科目が3科目以内になる見込みのある方	

※1 なお、事後指導未受講でも教職実践演習は受講可能です。(養護教諭を除く)

★スクーリング直後の9月または3月に卒業(修了)可能な方に限ります。

平成26年度 介護等体験実習事前指導について

平成27年度の介護等体験実習を行うにあたり、事前指導を下記の通り実施いたします。春期実習事前・事後指導受講申込書を提出した学生は全員必ず出席してください。今回の事前指導に出席できない学生は、平成27年度中に体験実習はできませんので、早めに勤務先等のご了解を得ておいてください。

日 時：平成27年3月1日(日) 10時00分～16時15分(集合時間9時50分)

教 室：聖徳大学7号館1階 7101教室(予定)

出席対象者：「平成27年度 介護等体験実習 希望申込書」及び「平成26年度春期実習事前・事後指導受講申込書[大学]」の書類を提出した学生。

※「平成27年度 介護等体験実習 希望申込書」を提出した学生で、「平成26年度春期実習事前・事後指導 受講申込書[大学]」をまだ提出していない学生は、必ず提出してください。期限は過ぎています。

持 参 物：①「履修と学習の手引」②筆記用具③学生証(本人確認のため、必ず持参すること)

教 材：当日教室にて配付いたします。

■実施予定

内容	時間	担当
事務オリエンテーション (事前指導の一環として実施)	10:00～10:35	通信教育学務課
介護等体験実習事前指導	10:45～12:15 12:15～13:00(昼食) 13:00～14:30 14:45～16:15	河村 久教授

※介護等体験実習については、1年間を通しての依頼になりますので、今回参加できない場合は、平成28年度の介護等体験実習を改めて申し込んでください。

※当日は本学売店・学食等は営業をしておりませんので、注意してください。昼食の時間は45分間ですので、昼食は持参された方がよろしいと思います。

※教室は変更する場合がありますので、当日掲示板にて確認してください。

※介護等体験実習事前指導当日、事務オリエンテーションも行います(各種手続きの流れ、過去質問や間違いが多かった事柄についてご案内いたします)。事前指導の一環ですので必ず参加をしてください。

お知らせ

再掲 平成28年9月 卒業予定学生のうち卒業研究(論文)履修希望の方へ

心 卒業研究(論文)手続日程について

心理学科では、論文を書く機会の少ない通信学生に対し、卒業研究の指導内容の充実を図るため、卒業研究の学習開始時期を他の学科よりも早めております。

つきましては、平成28年9月卒業予定の心理学科学生で卒業研究の作成を希望する方は、**平成27年3月31日まで**に通信教育部学務課にご連絡ください。ご連絡いただいた学生には、卒業論文履修届・研究計画書の様式をお送りいたしますので、下記期限までにご提出ください。

卒業研究(論文)に関する期限 平成28年9月卒業

卒業論文履修届提出	論文最終指導及び「論文提出の承諾書」提出	論文提出	論文面接審査
平成27年4月1日 ～4月30日	平成28年6月30日	平成28年8月1日 9:00～17:00	平成28年8月下旬

再掲 平成26年度 春期卒業予定の方へ

認定心理士の申請をする方へ

■申請書類の入手方法

認定心理士の資格取得希望者は、以下の申請書類を[公益社団法人 日本心理学会]のホームページよりダウンロードするか、郵送によって学会事務局から申請書類を入手してください。

●ダウンロードする場合

下記①～⑥をダウンロードできます。④はA3またはA4用紙で、その他はすべてA4用紙で印刷してください。

①認定心理士資格申請の手引き(第4.1ダウンロード版)
②認定心理士資格認定申請書(様式1)1ページ
③履歴書(様式2)2ページ
④心理学関係科目修得単位表(様式3)1ページ
⑤審査料払込控貼付用紙・IDカード用写真添付用紙(様式4)1ページ
⑥提出書類チェックリスト 1ページ((A)(B)(C)いずれか1枚)

●郵送による書類送付を希望する場合

「認定心理士認定申請書」の送付を申込むため下記口座へ郵便振替で1,500円を送金してください。振替用紙には書類送付先の住所氏名を明記し、通信欄に、下記(A)(B)(C)の中から、ご自身が申請されるものを選び、(A)(B)(C)いずれか1種類の記号を記載してください。記載いただいたもの専用の「認定心理士資格申請の手引き 第4.1冊子版」を送付いたします。2種類以上をご希望いただいても結構です。

(A) 認定申請(大学卒業後の申請)
(B) 仮認定申請(大学卒業前の申請)
(C) 日本心理学会会員の優遇措置

※上記(A)(B)(C)の詳細については「認定の手続き」を参照してください。

郵便振替口座：00180-4-543408 加入者名：公益社団法人日本心理学会認定委員会

なお、送付する書類には上記①～⑥と、郵便振替用紙(審査料払込用)、書類送付用封筒、「認定心理士資格認定申請書類について」が同封されています(①は第4.1冊子版です)。

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

■お知らせ

大学

レポート・科目終了試験□

スクーリング□

実習□

お知らせ■

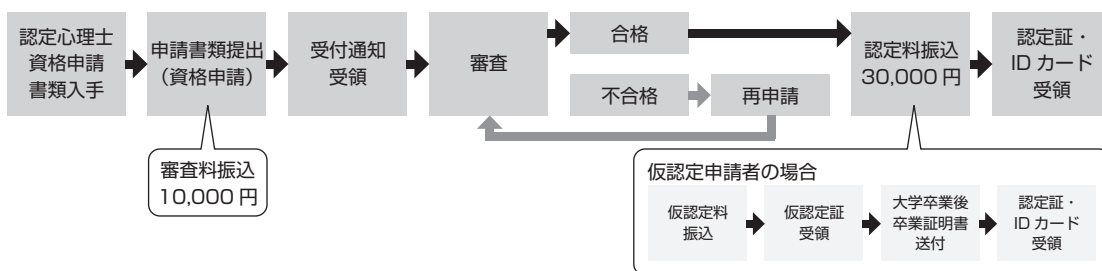
■認定申請(大学卒業後の申請)

認定心理士の認定申請は、大学を卒業した後で資格取得希望者が個人の資格で申込むことを原則としています。4年制の大学を卒業し、その在学期間に修得した単位を認定単位として申請します。大学卒業後、他大学で履修した単位をあわせて申請することも可能です。

審査に合格すれば、事務局から「認定の通知」と「郵便振替用紙」を送付いたしますので、「認定料」(30,000円)を「郵便振替」で送金してください。「認定料」が事務局に到着後、「認定心理士認定証」とカード形式の「認定心理士証(IDカード)」を送付します。

「認定料」が払込まれなければ、「認定心理士」の名簿に登録されません。

■認定心理士資格申請の流れ



手続きについてご不明な点等ございましたら下記事務局にご連絡ください。

公益社団法人日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル内

TEL : 03-3814-3953 FAX : 03-3814-3954 E-mail : jpa@psych.or.jp

※申請書類の「心理関係科目修得単位表」の記入見本については、心理学科の卒業決定者に個別に送付いたします。

なお申請については卒業後になります。卒業前の申請・証明書の発行はできません。

■社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験者について

平成26年度春期卒業予定者で、1月24日(土)・25日(日)の社会福祉士・精神保健福祉士国家試験を受験した方にお知らせです。

今年度卒業予定の方の指定科目履修証明書(卒業証明書含む)を、卒業が決まった時点で、(財)社会福祉振興試験センターに一括送付することになっております。今回卒業見込み・履修見込みで受験された方で、卒業が確定しましたら、平成26年度「履修と学習の手引」219ページ**証明書交付願**(様式1)を使用し、指定科目履修証明書(卒業証明書含む)(1通800円)を請求してください(手数料は郵便為替でもかまいません)。社会福祉士・精神保健福祉士の両方を受けられた方は各証明書が必要となります。**請求の際、証明書交付願の右上に赤字で「一括送付用」と必ずご記入ください。**

また、返信用封筒及び切手は一括で送るため必要ありません。もし、この請求をしなかった場合は試験に合格されていても、卒業をしていないという扱いになってしまいます。十分にご注意ください。

再掲 チャージの精算及び図書館への返却物について

卒業、修了、再入学、退学の際に、学生証・受講証(SEICA)を返却していただきます。このため、学生証・受講証(SEICA)のプリペイド機能を利用し、チャージしている場合は、返却前に必ず清算手続きを行ってください。清算手続きについては、平成26年度『履修と学習の手引』194～195ページをご参照ください。なお、有効期限が過ぎた場合、チャージ金を引き出すことができません。ご注意ください。また、聖徳大学川並弘昭記念図書館から書籍や資料等を借りている場合は、すみやかに返却してください。

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

実習

■お知らせ

再掲 課程正科生の方へ

修了について

課程正科生で該当免許状の科目をすべて修得し、2015年3月末日をもって修了を希望される方は、平成26年度「履修と学習の手引」227ページ休学・復学・退学願用紙請求書〈様式5〉で退学願を請求の上、退学手続きを行ってください。

退学願の提出期限：3月31日(火)必着

※成績未確定科目があり、かつ次期学費を納入する必要がある方は、3月中にあらかじめ退学願を請求しておいてください。

結果により修了となった場合はすみやかに退学願を提出してください。学習継続となった場合は退学願を破棄の上、学費を納入してください。

再掲 科目等履修生の方へ

継続について

科目等履修生で、2015年3月末日をもって在籍期間(1年)を経過し、なお継続して在籍を希望される方は、継続手続きが必要です。該当の方へ在籍期間終了の1ヶ月ほど前に本学より文書を送付いたしますので、手続きをお願いいたします。

また、既に1度継続手続きを行い、なお継続して在籍を希望される方は、あわせて「登録料」(50,000円)の納入が必要です。詳しくは本学より送付いたします文書をご参照ください。

修了について

科目等履修生で、2015年3月末日をもって在籍期間(1年)を経過し、修了を希望される方は、修了手続きが必要です。該当の方へ在籍期間終了の1ヶ月ほど前に本学より文書を送付いたしますので、手続きをお願いいたします。

なお、3月末日時点で成績未確定科目がある場合は、当該科目の成績確定次第、修了となります。詳しくは本学より送付いたします文書をご参照ください。

継続・修了手続書類の提出期限：3月31日(火)必着

再掲 再入学希望の方へ(正科生・課程正科生)

再入学について

2015年3月末日をもって在籍年限(1年次入学生8年、編入学生5年)を経過し、なお継続して学習を希望される方は、再入学手続きが必要です。該当の方へ在籍期間終了の1ヶ月ほど前に本学より文書を送付いたしますので、手続きをお願いいたします。なお、再入学については平成26年度「履修と学習の手引」184・185ページをご参照ください。

再入学手続書類の提出期限：3月31日(火)必着

カリキュラムについて

大学

レポート・科目終了試験□

スクーリング□

実習□

お知らせ■

再掲 児 平成22年度までの児童学科入学生へ(再入学後の履修科目変更のお知らせ)

平成22年度までに児童学科に入学した方が平成27年4月以降に再入学する場合、下記のような科目の履修に変更となります。平成27年3月までに卒業できるよう、学習を進めてください。

■平成22年度入学生までの旧カリキュラム

■平成27年度以降再入学生の新カリキュラム

科目コード	科目名	通信	面接		科目コード	科目名	通信	面接	
C008	教職入門	2	0	→ ☆※1	C157	教職入門(2011年度以降入学児童対象)	2	0	
C030	社会福祉援助技術各論 I	1	1	→ ☆	C141	相談援助	0	1	
C037	教育心理学	2	0	読み替え可能科目なし					
C035	養護原理	2	0	→ ☆	C142	社会的養護	2	0	
				新規開講	C143	保育の心理学	0	1	
C038	小児保健 I	4	0	→ ※2	C144	子どもの保健 I	4	0	
C042	精神保健	2	0						
C039	小児保健実習	0	1	→ ○	C145	子どもの保健 II	0	1	
C040	小児栄養 I ~ 1	0	1	→ ○	C146	子どもの食と栄養	0	2	
C041	小児栄養 I ~ 2	0	1						
C034	保育原理 II	2	0	→ ※2	C149	障害児保育(新)	1	1	
C045	障害児保育(旧)	0	1						
C043	家族援助論	2	0	→ ☆	C147	家庭支援論	2	0	
				新規開講	C148	保育課程論	2	0	
C046	養護内容	0	1	→ ○	C150	社会的養護内容	0	1	
				新規開講	C151	保育相談支援	0	1	
C028	総合演習	0	2	→ ※3	K034	教職実践演習(幼)	1	1	
C051	保育実習 I (事前・事後指導)	0	1	→ ※4	C152	保育実習 I (保育所)	0	2	
C052	保育実習 II (保育所)	0	2			C153	保育実習 I (施設)	0	2
C131	保育実習 III (施設)	0	2			C154	保育実習指導 I (事前・事後)	0	2
C132	保育実習 IV (保育所)	0	2			C155	保育実習 II (保育所)	0	2
						C156	保育実習指導 II (事前・事後)	0	1

☆…旧カリキュラム科目で単位を修得している場合、新カリキュラム科目へ単位を読み替えます。

単位未修得の場合は、新カリキュラム科目の修得が必要です。レポートのみ合格している場合などの単位修得に至らない学習情報は引き継がれません。

○…名称のみ変更になった科目です。今の学習を引き継いで学習ができます。

読み替え可能科目なし…読み替える科目がありませんので、単位修得済みの場合は修得単位数のみ持ち越して再入学となります。新規開講…新規にて開講されますので、保育士資格取得を目指す方は修得が必要です。

※1 新たに保育士資格取得の要件となりました。「C008 教職入門」が未履修で保育士課程を登録している方は「C157 教職入門」が追加となります。

※2 旧カリキュラム科目を両方修得済みの方…新カリキュラム科目へ単位を読み替えます。

旧カリキュラム科目を片方のみ修得済みの方…保育士課程を登録している方は新カリキュラム科目の修得が必要です。修得済科目は修得単位数のみ持ち越して再入学となります。

旧カリキュラム科目が両方未修得の方…保育士課程を登録している方は新カリキュラム科目の修得が必要です。

※3 「C028 総合演習」修得済みの方…「K034 教職実践演習(幼)」の受講は不要です。

「C028 総合演習」未修得の方…「K034 教職実践演習(幼)」の修得が必要です。

※4 ①単位修得済みの方…新カリキュラム科目へ単位を読み替えます。

②保育所実習2回・施設実習終了済みの方…保育実習指導Ⅱ(事後)受講で単位修得となります。

③保育所実習2回終了済みの方…施設実習終了後、保育実習指導Ⅱ(事後)受講で単位修得となります。

④保育所実習1回・施設実習終了済みの方…保育実習指導Ⅰ(事後)・保育実習指導Ⅱ(事前)受講→保育所実習2回目→保育実習指導Ⅱ(事後)の順に実施してください。

⑤その他の方…保育実習指導Ⅰ(事前)(旧カリキュラムで事前指導を受講していれば再度受講の必要はありません)→保育所実習1回目・施設実習(順不同)→保育実習指導Ⅰ(事後)・保育実習指導Ⅱ(事前)→保育所実習2回目→保育実習指導Ⅱ(事後)の順に実施してください。

●④の内、既に平成27年7月までの実施予定で保育所実習2回目の内諾を得ている方・これから平成27年7月までの実施予定で保育所実習2回目の内諾を得て平成27年9月に卒業予定の方は、再入学前ですが平成26年度春期の保育実習指導Ⅰ(事後)・保育実習指導Ⅱ(事前)を必ず受講してください(未受講のままですと、保育所実習2回目は実施できません)。